

【家庭数配付】



泉中学校 学校だより
No, 2

令和4年6月1日

発行：北杜市立泉中学校
校長 石川 博之

次は総体に向けて!!

4月のこととなりますが、支部選手権大会が、4月29日、30日に行われました。

本校からは、女子バレーボール部、女子バスケットボール部、男子ソフトテニス部、剣道部、野球部の5つの部が参加しました。

保護者の皆様には、大会当日、コロナ禍のためいくつかの制限がある中、感染症対策へのご協力、子供たちへの温かいお声かけ・拍手、お弁当づくり、朝早くからの送り、お迎え等にご協力いただき、ありがとうございました。

どの部も昨年度の新人戦以来の公式戦だったと思いますが、冬場での課題克服に取り組んだ成果を試す機会になったと思います。

今回上位に入った部、個人には賞状も授与されました。

次はいよいよ総体です。泉中生徒のパフォーマンスを楽しみにしています。



輝努会楽

『いじめ防止6か条』決まる (生徒総会)

5月17日には生徒総会が開かれました。今年度のスローガンとして本部から『輝努会楽』が提案されました。輝…一人一人の個性を活かして輝いてほしい。努…いろいろなことに挑戦し、努力してほしい。会…毎日人に会えることを大切にしてほしい。楽…この一年を最高に楽しい一年にしてほしい。という願いが込められているとのことです。

「このコロナ禍で思うように生活できないながらも、自分と向き合い、努力し、一人一人が輝けるよう頑張りましょう」と呼びかけられました。

そして、今年度は新たに『いじめ対策』についての提案がされました。居心地の良い学校にするために『いじめ3か条』が提案されました。私は今までになかったことへの取組に大きな前進を感じ、感心していたのですが、その提案に対し修正意見が出されたのです。

「本部の提案はいじめが起こってからの取組について提案されているが、未然の取組についても入れる必要があるのではないか」といったような内容でした。その意見を受けた本部の対応も素早く、すぐに学年ごとの協議の時間が設けられ、学年ごとの意見を出すことになりました。この一連の流れに、中学生となったこの子たちの大きな成長を感じました。その後、学年ごとの話し合いも終わり、3か条が6か条になりました。

前回の学校だよりでお知らせし、各ご家庭に配付しました「いじめ対応アクションプラン」。既に子供たちのアクションは起こりました。次は私たち教師や保護者の番です。お互いに連携し合いながら、子供たちの「居心地の良い学校」にしていきたいと思えます。



【話し合いの様子】

令和4年度 北杜市立泉中学校 生徒会

いじめ防止6か条

- 一、一人にいる生徒には声かけをします!
- 一、相手のことを考え行動し、感謝する気持ちを忘れません!
- 一、自分がされて嫌なことはせず、発言・行動します!
- 一、いじめに加勢しません!
- 一、いじめを見て見ぬふりをしません!
- 一、ダメなことはダメと注意する勇気を持ちます!

いじめは絶対に許されたいということを肝に銘じましょう。そしてみんなで居心地の良い泉中学校にしていきたいと思います!

【家庭数配付】

泉小中学校 学校運営協議会（コミュニティ・スクール）が設置されました

今年度泉小中学校学校運営協議会（コミュニティ・スクール）が設置され、5月19日に第1回泉小中学校学校運営協議会が開催されました。学校運営協議会とは、学校と保護者の方々だけでなく、地域の方々にもかかわっていただき、一緒に協働体制で子供たちの豊かな成長を支えていく「地域とともにある学校づくり」を進める組織です。

既に泉小学校では6年前に設置され、運用されてきていましたのでご存じの方も多いかと思いますが、本校では、昨年度から小中連携を視野に入れ、泉小学校と一緒に1つの学校運営協議会を設立する準備をし、地域とともにある学校づくりの準備をしてきました。

今年度の取組としましては『あいさつを積極的にする泉っ子』を重点取組項目に掲げ、小中学校9年間を通して地域との連携の中、

あいさつができる子供たちの育成に取り組んでいきます。また学習支援部会、広報部会、安全安心部会、環境整備部会の4つの部会が設けられ、小学校と中学校が一緒になって、現在あるそれぞれの学校や地域の諸行事等の運営について、どんな手立てをし、どんなことができるかを模索していきます。

今後は、PTA役員会の折りに報告したり、学校だより等でお知らせしたりし、保護者の皆さまに周知していただけるようにしていきます。

※コミュニティ・スクールは「CS」と表されることもあります。



【第1回運営協議会】

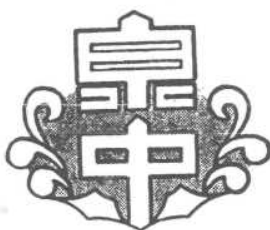
一人一活動始まる 5/28(土) 第1回奉仕作業

保護者の皆さまにお願いしている一人一活動が始まり、5月28日に早朝の奉仕作業が行われました。雨のたびにすくすく育つ雑草。校庭周りの土手の草は特に大きく育っていました。多くの方が草払い機を持ち寄ってくださったり、軽トラもたくさんご準備いただいたりしたお陰で効率よく作業が進められました。また、グラウンドに生えた草は手作業で丁寧に取っていただき、1時間という決められた時間内で整備されました。早朝より本当にありがとうございました。



談話室

校長室には本校の歴史に関する本もいくつかあり、その中の一冊を眺めながらのページをめくっていくと『校章の由来』について書かれた当時の新聞記事が載っていました。（昭和52年3月17日 毎日新聞）



『校章の由来』・・・本校が発足したのは六三制が施行された昭和22年のことでした。そのころ、生徒から校章を募集しましたが、適切なものがありませんでしたので、当時の美術担任の図案を基にして、職員の合作でこの校章ができあがりました。学校は大泉村と小泉村の組合立で、両村とも湧水に恵まれていたので、村名もそこから生まれました。校章の黒地は母なる八ヶ岳、左右はこんこんと湧く泉を象徴しています。昭和30年、小泉が分離しましたが、学校名はそのまま存続して今日に至りました。